

## 審判の日の大いなる兆候 (3/7) : 偽メシア (前半)

説明 :

ここからは、最後の日と審判の日の少し前に発生する大きな兆候について述べます。本稿では、偽メシアの出現についての預言者ムハンマドの言葉、そして彼の外見や特殊な兆候によって、いかに彼を認識すべきかが叙述されます。

より ジャマールッディーン ザラボゾ (© 2012 IslamReligion.com)

掲載日時 07 May 2012 - 編集日時 07 May 2012

カテゴリ : [記事](#) > [来世](#) > [審判の日とその兆候](#)



預言者 (神の慈悲と祝福あれ) によって言及されたハディースにおける、大きな兆候それぞれに関しての、簡潔な解説に入ります<sup>1</sup>

。これは人間が未だ目撃も経験もしていない「不可視界」に関わる解説であるため、大半はクルアーンとハディースのテキストで述べられたものだけに限定されます。

### アッ = ダッジャール (偽メシア)

ダッジャール、または偽メシアとして知られる存在の出現は、数多くの預言者のハディースにおいて述べられています<sup>2</sup>

。これらのハディースでは、信仰者、不信仰者に関わらず、この人物が人類にとっていかに大きな試練と誘惑になるかが示されています。たとえば預言者ムハンマドは、過去の諸預言者もダッジャールの出現について人々に警告をしていたことを述べています。預言者ムハンマドはこう述べています。

“過去に、片目の嘘つき (ダッジャール) に関して民を警告しなかった預言者は、一人もいなかったのです。” (サヒーフ ブハーリー)

さらに預言者は、真正なハディースで記録されているように、礼拝時は偽メシアによる試練からのご加護を神に祈っていました。

様々な預言者のハディースは、ダッジャールに関する多くの情報を提供します。たとえば、預言者は彼が人間であることを明確にしています<sup>3</sup>

。預言者は彼に関して明確に叙述しているため、ダッジャールが信仰者を騙す余地はあまりなく、真の信仰者であれば概して彼に騙されたりはしないでしょう。しかし、このことはイスラーム的知識の重要性についても強調しており、もし人が預言者によるダッジャールの叙述に関して完全に無知であれば、彼がダッジャールによる邪悪な策略の餌食になることも十

分あり得るのです。

ダッジャーलに関する多くのハディースには、ダッジャールの外見について説明するものも存在します。それらのハディースには、以下のようなものがあります。

イマーム ムスリムは、預言者がダッジャールに関し、人々の前で次のように言及したというイブン ウマルの伝承を記録しています。

“ 神は片目ではありません。ダッジャールは右目が盲目であり、彼の目はブドウのように浮かび上がっているのです。 ”

また別のハディースでは、預言者が次のように述べたことをイマーム ムスリムが記録しています。“ そこには(アラビア語で)三文字が記されているでしょう。カーフ<sup>4</sup>、ファー<sup>5</sup>、そしてラー<sup>6</sup>

です。ダッジャールの眉間にあるこれら三文字はアラビア語の“ カーフィル ”を形成し、それは不信仰者を意味するのです。 ”

そして預言者は別のハディースで、すべてのムスリムはそれを読み取ることが出来ると述べています。

また預言者は、ダッジャールがもたらすものについてもその一部を明らかにしました。たとえばイマーム ムスリムは、預言者の次のような言葉を記録しています。

“ ダッジャールは水と炎をもたらし、彼の炎は冷たい水の効果があり、彼の水は炎の効果があります。だから自ら破滅に向かつてはなりません。 ”

預言者の教友、フザイファも同様のことを述べています。“ 私はダッジャールがもたらすものについて、あなたよりも知っています。彼と共に2つの運河(一方は水が流れるもの)がもたらされ、もう一方は炎(が流れるもの)であり、あなたが炎に見えるものは水で、水に見えるものは炎なのです。なので、あなたがたの中でそれを見ることになる者は、水を欲したときは、炎のように見えるものから飲むのです。 ”(ムスリム)

あらゆる宗教的欺瞞者の場合でもそうですが、真実を認識する者であれば、彼の巧みな策略と幻覚を見破ることが出来ます。次のハディースは、その点に関して非常に明確にします。アブー サイド アル=フドリーは、ある日預言者がダッジャールについて詳細な叙述をし、次のような事柄に言及したことを記録しています。

“ 彼は到来するが、マディーナの山岳地帯を突破することは出来ないでしょう。したがって、彼はマディーナ近隣の地域で足踏みしますが、ある人物が(ダッジャールを訪れ)彼にこう言うでしょう。「私は、既に神の預言者が告げ知らせていた通り、あなたがダッジャールであるという事実を証言します。」ダッジャールは(彼の追従者に)こう言うでしょう。「もしも私がこの(人物を)殺し、生き返らせたのであれば、それでもあなたはこの件に関して疑念を抱くのか？」彼らはこう返答するでしょう。「いいえ。」そして彼は(その人物を)殺し、生き返らせるでしょう。彼がその人物を生き返らせたとき、彼(生き返った人物)はこう言うでしょう。「神にかけて。私はあなたが(ダッジャールであることを)今以上によく証明することは出来ない。」ダッジャールは(再び)彼を殺そうとしますが、そうすることが出来ないでしょう。 ”

---

Endnotes:

1

本稿では、マハディーに関する解説を次の理由から行いません。マハディーの出現は数々のハディースによって確証されていますが、預言者は彼の出現を審判の日の大きな兆候としては言及しなかったからです。

2

実際に預言者は、審判の日の前に現れる多くの嘘つき 詐欺師（ダッジャー）について語っていました。たとえばブハーリーとムスリムは預言者がこう言ったことを記録しています。

「自らを神の使徒であると名乗るおよそ

30人の詐欺師、嘘つきが現れるまでは、最後の時は来ないでしょう。」

それらは「小ダッジャー」であるとされ、審判の日の小さな兆候であると見なされます。「大ダッジャー」は審判の日の大きな兆候であり、預言者（神の慈悲と祝福あれ）が警告を発した対象です。

3

一部では、ダッジャーが反イスラーム的な概念、国家、世界観などであると解釈する動きもあります。私たちはダッジャーによる試練から学び、それがどこから来るのであれ避けるべきですが、ハディースの明文をねじ曲げ、ダッジャーがイエス降臨後に現れる人間ではない存在であるという主張は間違ったことです。

4 「カーフ」は発音上、英語のKに相当します（既述上は異なります）。

5 「ファー」は発音上、英語のFに相当します（既述上は異なります）。

6 「ラー」は発音上、スペイン語のRに近似します（既述上は異なります）。

この記事のウェブアドレス：

<http://www.islamreligion.com/jp/articles/616>

Copyright © 2006-2011 [www.IslamReligion.com](http://www.IslamReligion.com). All rights reserved.